

2023年度 日本工学院専門学校											
CG映像科											
モデリング演習 2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	月館 充幸			実務 経験	有	職種	3DCGアーティスト				
担当教員紹介											
<p>大手CGプロダクションでCGデザイナーとして勤務。携わった作品多数。クリーチャー系モデリングに特化した専門力によりモデラー志望学生のレベルアップを担う。</p>											
授業概要											
<p>3DCG業界で標準となっている3Dモデリングソフトを用い、ローポリゴンキャラクター制作、モジュラー形式背景制作などの課題を通し、モデリング、質感設定、ライティングの応用を学びながら、ゲーム業界向けのアセットを作成できるようになる。制作の始めには資料のサーチおよび技術的検証の期間をもうけ、その後の制作をスムーズに行うことができるような企画・計画のやりかたを学び、課題制作を通して業界に出た後も自然に制作を行うことができるよう、企画・計画力、実行力、期日までに完成させる時間管理の能力を身に着ける。</p>											
到達目標											
<p>3DCG業界で標準となっている3Dモデリングソフトの基本機能を理解し、アートディレクターの方針を理解し、リファレンスやデザイン画どおりのモデリングができるようになることを目指す。2Dペイントソフトとの連携で基本的なテクスチャーマップを作成し、求めるルックにあった質感設定ができる力を身に着ける。HDR画像を用いた大域照明の基礎と、陰影について理解し、制作したモチーフを美しくレンダリングし、就職作品として仕上げるができるようになる。</p>											
授業方法											
<p>この授業では実習がメインとなるが、できる限り毎回授業資料・映像資料を用意し制作に必要な予備知識を身につけたうえで、3DCGソフトでどのような操作を行えばそれが実現できるのかを教員がライブで公開し、学生が実際にその作業を行ってみる実践形式で実施する。業界標準のワークフローを体験しながら、高クオリティな3DCG画像を作成する基礎力・表現力を習得する。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題 80% 課題で評価する（提出の仕様や期限も評価の対象とする） 平常点 20% 授業参加態度によって評価を行う</p>											
履修上の注意											
<p>課題提出時の仕様、期限を守れない場合は減点の対象となる この授業では、理由のない出席遅刻は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)</p>											
教科書教材											
<p>必要な場合、各授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする</p>											
回数	授業計画										
第1回	科目オリエンテーション。モデリング時のカメラの画各など3DCGソフトの基礎的な部分を理解する										
第2回	ライティング課題 シーンに対してライティングを施すためのルックデブを通して、リサーチ能力を鍛える										
第3回	ライティング課題 シーンのUV展開、オブジェクトの入れ替えなどの省力機能について学び、実践する										
第4回	ライティング課題 ルックデブのターゲットに合わせたライティングの施し方を学び、実践する										
第5回	SDキャラクター課題 キャラクターモデルシートについて学び、自らの課題の計画を練る										

2023年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
モデリング演習 2	
第6回	SDキャラクター課題 モデリングのベースとなるモデルシートのイラストの制作を行う
第7回	SDキャラクター課題 ローポリゴンの素体モデルを作成し、アニメーションに適した関節構造について理解する
第8回	SDキャラクター課題 ローポリゴンの素体モデルを作成し、アニメーションに適した関節構造について理解する
第9回	SDキャラクター課題 ローポリゴン素体モデルの中間チェックを受け、改善点について把握し、修正計画を立てる
第10回	SDキャラクター課題 中間チェックの修正ポイントの修正作業を行い、モデルのブラッシュアップを図る
第11回	SDキャラクター課題 UV展開ツールについて学び、UV展開を実践し、理解する
第12回	SDキャラクター課題 UV展開を行い、ペイントソフト上でテクスチャー制作を行う
第13回	SDキャラクター課題 UV展開を行い、ペイントソフト上でテクスチャー制作を行う
第14回	SDキャラクター課題 UV展開を行い、ペイントソフト上でテクスチャー制作を行う
第15回	課題を提出し、教員の講評を受け、改善点について把握し、今後の修正計画を立てる